

災害対応ゲーム「クロスロード」 今こそ、防災を考える

「クロスロード」は、阪神・淡路大震災で災害対応にあたった神戸市職員へのインタビューをもとに作成された防災シミュレーションゲームで、震災の教訓を生かすための学習教材として使われているカードゲームです。災害時には、様々な出来事に対して二者択一の決断が迫られます。どちらを選んでも何かを犠牲にするジレンマがある状況において、参加者が意見を交わすことで、社会には様々な立場の人がいて、多様な価値観があることに気付くことができます。

日時

5月15日(土)
10:00~12:00

会場

横浜・健志台キャンパス 9号館3階 9303教室
神奈川県横浜市青葉区鴨志田町1221-1

対象

一般、小・中・高校生・本学教職員および学生

定員

40名

受講料

1000円 (小学生以下は500円)
(本学教職員・学生は無料)

申込

4/14(水)~5/5(水)



中澤 真弓
保健医療学部 准教授
救急蘇生・災害
医療学研究室



こんなとき、どうする？

Decision

Y

YES

あなたは：食糧担当の職員

被災から数時間。避難所には3000人が避難しているとの確かな情報が得られた。現時点で確保できた食糧は2000食。以後の見通しは今のところなし。まず2000食を配る？

YES：配る
NO：配らない



あなたは：市民

大きな地震のため、避難所(小学校体育館)に避難しなければならない。家族同然の飼い犬"もも"(ゴールデンレトリバー、メス3歳)がいる。一緒に避難所に連れて行く？

YES：連れて行く
NO：置いていく

Decision

N

NO

主催／日本体育大学社会貢献推進機構 後援／横浜市市民局、横浜市体育協会(予定)

お問い合わせ 日本体育大学社会貢献推進機構 スポーツプロモーション・オフィス

東京・世田谷キャンパス TEL: 03-5706-0911

8:30~17:00
祝祭日を除く平日のみ

FAX: 03-5706-0981

横浜・健志台キャンパス TEL: 045-507-1263

FAX: 045-507-4556

ホームページ: <https://www.nittai.ac.jp/> メール: shakaikouken@nittai.ac.jp

